



ひらせり リフォーム 施工事例




リフォームかわら版
vol.65

今回は、**リフォーム時の井戸水使用の注意点**についてのお話です。

美味しい井戸水で、毎月の水道代も節約出来るという利点から井戸水をご利用いただいている方もいらっしゃいます。その反面、井戸水使用によるデメリットもあります。今回は、「**リフォーム時の井戸水使用の注意点**」についてまとめてみました。

井戸水使用の注意点 次の点をチェックしてみてください。



エコキュート、電気温水器のご利用はお勧めできません。ご使用になり不具合が生じても保証対象外となります。	→ 割高ですが、一部のメーカーで 井戸水対応エコキュート があります。水質調査の上、ご利用いただけます。 
浴室やキッチン水栓の勢いが弱い、経過年数によりさらに水量が細くなる事が…。(井戸水は水道水に比べ配管が劣化しやすい傾向にあります)	→ 止水して、水栓のフィルター(ストレーナー)を取り外し、付着しているゴミや汚れを取り除く。 メンテナンスしやすい水栓 を設置する。 
トイレの洗浄管や配管金具が結露して床や壁を濡らしてしまう。雑巾等でこまめに拭き取らないといけない。	→ 防露便器にしたり、ヒーターでタンク内の水を温める 結露防止キット を取付けて結露を抑える方法もあります。 



井戸水には配管詰まりの原因となるカルシウムや錆の原因となる鉄分などが多く含まれているため機器の不具合や配管の劣化による漏水につながる場合があります。水圧が不安定で快適なシャワーが出来ないなど現在のご使用状況により、**リフォームの機会に水道水への切替え**を検討される事をお勧めします。

【施工例】水道水に接続して快適＆安心な生活を実現

水廻り工事の際に水道水引き込み H様邸
リフォーム280万円 水道引込み50万円



浴室・洗面室改装工事、エコキュート&IH 設置

井戸水での生活でしたが、止水栓の漏水と給湯機配管の劣化による湯量の減少等生活の不便がリフォームのきっかけ。水道水にして快適なシャワー、安心な飲み水の生活を実現できました。外部水栓は井戸水。

井戸水と上水道の併用について

- ・水道水と井戸水は同じ配管や器具に**結ぶ事は出来ません**。(水道水のお湯と井戸水を一つの混合水栓に接続はNG)
- ・キッチン水道水、洗面や洗濯機は井戸水といった**併用の場合、井戸水に対しても下水道使用料金が発生します**。

併用するのであれば、キッチン・浴室・洗面・洗濯・トイレは水道水、外部の洗車や庭のまき水は井戸水がおすすめです。



※価格は参考価格です。お見積もりは無料ですのでお気軽にご相談下さい。

お気軽にお問い合わせ下さい！

 **0120-312-341**



エクステリア
住まいのお手伝い
事業部